必いざというとき

避難時の心得

日ごろから避難経路や避難場所を確認しておきましょう。





危険な場所には 近づかない

増水した川の様子を見に 行くのは大変危険です。絶 対にやめましょう。



避難の呼びかけが あれば速やかに避難を

人的被害が迫った場合に は、役場や消防団から避難 の呼びかけをする場合があ ります。呼びかけがあった 場合には、すぐに避難して ください。

車での避難は控えて

大規模災害発生時は、避 難場所へは徒歩で避難して ください。車での避難は緊 急車両の通行を妨げる原因 となりますので、やめま



避難が遅れた場合には

もし、避難が遅れ、危険が 迫ってきた場合は、近くの 丈夫な建物に避難し、屋内 ではがけから離れた部屋や 2階以上に避難しましょう。



非常持ち出し品(参考例)



食料品など

食料(食べやすく長期 保存のもの)、飲料水 (1日3L、3日分) ナイフ、缶切り



安全対策

ヘルメット 防災ずきん 救急セット 底の厚い靴





貴重品







ウエットティッシュ、ビニール袋 携帯用浄水器、食品用ラップ、笛、携帯用カイロ 保険証コピー、携帯トイレ



日用品

手袋(軍手)、マスク、ローソク、マッチ、ライター、ロープ、懐中電灯、 ※その他、自分や家族の環境に 携帯ラジオ、生理用品、石けん、歯磨きセット、携帯電話 (手動充電器や予備バッテリー)

合わせて、必要なものを準備 してください。



災害情報の入手先

信頼できる情報を入手し、噂やデマに惑わされず、落 ち着いて行動しましょう。

吉岡町防災行政無線

吉岡町役場から地震などの自然災害発生時に、情報を 無線放送ですばやくお知らせします。

よしおかほっとメール

防災情報や災害情報などをメールで お伝えします。事前に登録をし、日々の 対策に活用しましょう。なお、通信費は 利用者負担です。



国土交通省 防災情報提供センター

https://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/

国土交通省 川の防災情報

https://www.river.go.jp/

気象情報

気象庁 https://www.jma.go.jp 日本気象協会 https://www.tenki.jp



災害用伝言ダイヤル

大災害に際し、被災地との通話が困難に なった場合、災害用伝言ダイヤルが提供さ れます。



NTTの災害用伝言ダイヤル(

をダイヤルした後

ガイダンスに従ってください。

携帯電話の 「災害用伝言板」サービス

携帯電話各社のトップメニューから [災害用伝言板]を開 き、ガイダンスに従ってください。



わが家の災害時チェックリスト





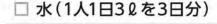






備蓄品をチェックしましょう

備しておくものです。災害後に取りに行けるよう、倉庫 や車のトランクなどに分けて備蓄しておくと便利です。

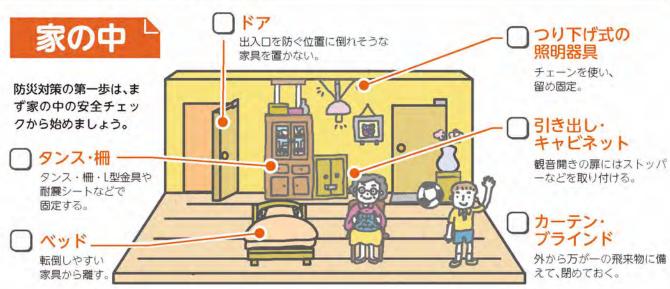


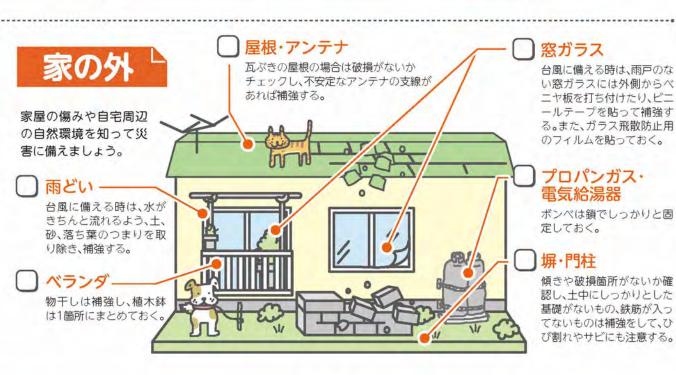
□ 食料品 乾パン、缶詰、レトルト食品(ご飯・おかゆ)、インスタント食品(ラーメン・みそ汁) など

給水用ポリタンク、カセットコンロ、ティッシュペーパー、簡易トイレ、ビニール袋など

□その他

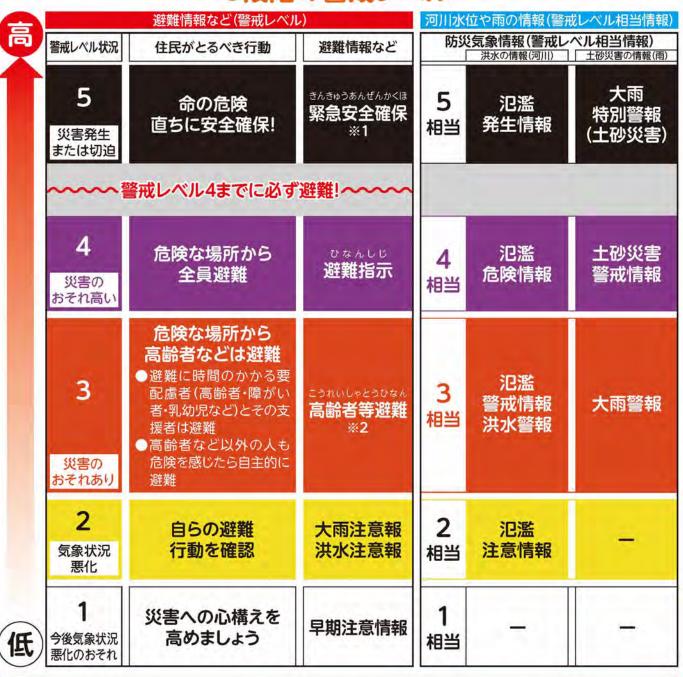
□ 生活用品







5段階の警戒レベル



- ※1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではないなどの理由から、警戒レベル5は必ず発令される情報ではありません。
- ※2 警戒レベル3は、高齢者など以外の人も必要に応じ普段の行動を見合わせ始めたり、避難の 準備をしたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

警戒レベル5は、 すでに安全な避難ができず 命が危険な状況です。

警戒レベル5緊急安全確保の発令を待ってはいけません!

警戒レベル4避難指示で 危険な場所から全員避難 しましょう。 避難に時間のかかる
高齢者や障がいのある人は、
警戒レベル3高齢者等避難で
危険な場所から避難しましょう。